

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	伊丹市立神津小学校 教諭 原田 美奈子	研究グループ名 (学び合う学びの授業づくりチーム)
-----------------	------------------------	--------------------------------

研究テーマ分類番号 (17)

(1)研究テーマ

聴き合い、学び合う学びの授業づくり
～聴き合い、学び合う子どもの育成～

(2)研究経過及び具体的な取組

6月27日 授業研究会 (2年国語科「すみれとあり」)

- ・場 所：伊丹市立神津小学校
- ・内 容：一人ひとりの「学び」を保障するためにグループ学習を活用することについて話し合った。
- ・講 師：元小学校長
- ・成果と課題：授業で「学び」が生まれる3つの条件について確認することができた。
取り組む課題に魅力があること
探究があること
学び合いがあること

10月17日 授業研究会 (3年国語科「わすれられないおくりもの」)

- ・場 所：伊丹市立神津小学校
- ・内 容：子どもが自主的に学ぶ授業について研究した。
- ・講 師：元小学校長
- ・成果と課題：文学教材において、文章(テキスト)を読ませることが基本であること 気持ち(心情)ばかりを追求してはいけないこと 常にテキストに戻らせること 子どもが興味を持つような問いかけが大切であることなど、子どもたちが自主的に学ぶために必要なことを意識できた。

11月 8日 授業研究会 (5年社会科「クルマ会社を作ろう！」)

- ・場 所：伊丹市立神津小学校
- ・内 容：児童の思考を意識した授業デザインについて協議した。
- ・講 師：元小学校長
- ・成果と課題：子どもの思考を活発にするために、教師が子どもの発言をどのように受け止めれば良いのか協議した。
子どもの発言後、資料や前の発言を振り返るよう教師が支援することができた。
子どもの発言を中心に教師が子どもと子どもをつなぐ役割を果たすことができた。
個人思考とグループ思考、学級全体思考との関係について整理し、子どもの思考は順番があるのではなく、渾然一体としてあり、最終的に個人の中で深まることを知ることができた。
児童の問いから始まる授業を追求することが課題となった。

1月30日 授業研究会 1年(予定)